

ほっとアングル Hot Angle



大谷池改修工事記念式典

5月18日、『大谷池改修工事完成記念式典』が行われました。

この改修工事により、安定した水利用による地域農業の発展や洪水調整機能の向上、地域住民の防災面での不安解消や生活環境の改善が図られるとともに、多くの水鳥が飛来する大谷池が、隣接するえひめ森林公園と一体となって自然豊かな憩いの場として活用されることが期待されます。

また、記念式典は、竣工記念碑の除幕の儀が行なわれるなど厳かに執り行われました。

伊予農高生、環境大臣賞受賞

5月30日、伊予農業高等学校の生徒たちで組織するプロジェクトチームが環境大臣賞を受賞しました。

生徒40人で組織するこのプロジェクトチームは、絶滅の危機にあるナミキソウやハマニガナなどの海浜植物を再生するために、潮流調査・砂の飛散調査・海岸清掃などの取り組みが高い評価を受け、環境大臣賞の栄冠に輝きました。

また、伊予農業高等学校は、10月25日、26日に愛媛県で開催される「第57回日本学校農業クラブ全国大会」の事務局にも選ばれています。



第8回なぎさ祭り

5月21日、『第8回なぎさ祭り』が伊予なぎさ園で開催されました。

この祭りは、施設利用者やその保護者、市内高校生や教職員、専門学生など多くのスタッフの協力によって運営され、授産製品や食品のバザー、喫茶を行っていました。また、餅つきや太鼓の演奏などの催し物では、来園者・スタッフらが一緒になって楽しんでいました。



ふたみソフトボール大会

5月21日・28日、みどりの広場としもなだ運動公園で『ふたみソフトボール大会』が開催されました。

双海地区の自治公民館33チームが参加し、老いも若きも入り混じっての試合は、勝ち負けはもとよりスポーツを通じて世代間や地区内の交流の場にもなっており、好プレーや珍プレーがでると観客から歓声があがるなど活気ある大会となっていました。



双海上灘地区高齢者教室

5月23日、翠小学校で学校と公民館が連携した『上灘地区高齢者教室』が開催されました。

毎年開催されるこの「高齢者一日入学体験」は、児童にも貴重な体験学習の場となっており、田植え体験では、高齢者の熟練された技術と豊富な知識を学びながら、一列に並んで水稻の苗を植えていきました。



福井烈プロによるテニス教室

5月21日、伊予市テニス協会が設立10周年を記念して『福井烈プロによるテニス教室』を開催し、子どもから大人まで70人のテニス愛好者が参加しました。

福井プロは、全日本選手権7回優勝など輝かしい経歴を持つ日本を代表する選手で、テニスの楽しさを伝えようと順次コートを回って一人一人にアドバイスし、参加者は笑顔でテニスを楽しんでいました。



伊予柔道少年錬成大会

5月28日、市民体育館で伊予柔道会主催の『伊予柔道少年錬成大会』が開催されました。

大会には、市内外から柔道で心身を鍛えている選手たち50団体、614人が参加しました。選手たちは、日ごろの練習の成果を発揮しようと最後まであきらめることなく一生懸命に試合に臨み、柔道に励むもの同士、試合を通して交流を図っていました。



N響フレンドリーコンサート

5月25日、市民会館でNHK交響楽団のメンバーによる『N響フレンドリーコンサート』が開催されました。

この催しは、伊予ライオンズクラブが結成40周年を記念し、市内の小中学校と松山盲学校の生徒を招いて開いたもので、子どもたちにもなじみのある親しみやすい曲目が演奏され、子どもたちは一流の演奏家たちが奏でるクラシック音楽の音色を楽しんでいました。



ほたるの里ふたみほたる祭り

6月3日、双海地区翠小学校で『第20回ほたるの里ふたみほたる祭り』が開催されました。

各地区から出店したバザーや相撲大会、翠小学校の生徒や卒業生による踊りやリコーダーの演奏など、地元住民が主体となった地域型の祭りとなっていました。また、ほたる鑑賞では、多くのホタルが乱舞しており、観に来た人の目を楽しませてくれました。



伊予中山ホタルまつり

6月3日、中山高校グラウンドで『第19回伊予中山ホタルまつり』が開催されました。

伊予中山ホタル保存会によるホタル鑑賞教室や、伊予高校吹奏楽部の演奏などの催し物で盛り上がりしました。また、今年は少ないのでは、と心配されていたホタルも8時ころには数多く飛びはじめ、鑑賞スポットの地図を片手に多くの人が美しい光を楽しみました。